

高知県名誉県民顕彰

やなせたかし氏

事 績 概 要

高 知 県

平成23年11月3日

事 績

やなせたかし氏は、日本を代表する漫画家として、また作詞家、絵本作家、童話作家としても第一線で活躍され、代表作である「アンパンマン」や日本の童謡として長年歌い継がれている「手のひらを太陽に」をはじめ、氏の愛と正義の心から生まれた多くの作品は、子どもから大人まで世代を超えて親しまれ、ふるさと高知と全国の人々に夢と希望、勇気、感動を与え、わが国の文化の発展にも多大な貢献をされてきた。

〔まんが王国・土佐への貢献〕

全国高等学校漫画選手権大会(まんが甲子園)は今年20周年の節目を迎え、この間第1回大会から審査委員長として大会の運営と成功をリードし、まんが王国・土佐の全国発信と青少年の文化交流に大きく貢献された。今年の第20回記念大会では、氏のこれまでの功績をたたえ、永世名誉審査委員長の称号が贈られた。

〔県勢の発展とイメージアップへの貢献〕

長年にわたる、ふるさと高知への惜しみない貢献として、歯の健康キャラクター「ハハハ3きょうだい」をはじめ、「ごめん・なはり線」開通にあたっての全駅のキャラクター、南海地震博士「トラフ博士」などの防災キャラクター、「高知の野菜11人きょうだい」や中村・宿毛線のキャラクター、「早ね早おき朝ごはん」のキャラクターなど、数々の強力なPRキャラクターやテーマソングを製作し、県勢浮揚に向けたあらゆる分野の取り組みを後押しされ、漫画を通じた本県のイメージアップに尽力されてきた。

〔高知県ファン拡大と地域振興への貢献〕

氏はふるさとに深い愛情を寄せ、香美市香北町のやなせたかし記念館(「アンパンマンミュージアム」「詩とメルヘン絵本館」)などの設立にあたり、絵画作品の寄贈や多額の寄付など物心両面にわたる献身的な支援を行い、現在もなお、まちの芸術文化発信の拠点づくりに尽力されている。今年開館15周年を迎えた「アンパンマンミュージアム」は、全国から多くの観光客が訪れる県内屈指の一大観光スポットとなり、高知県ファンの拡大と地域振興に寄与した功績も大きい。



高知県名誉県民証

やなせたかし 様

あなたの愛と正義の心から生まれた多彩な作品が世代を超えて親しまれふるさと高知と全国の人々に大きな大きな夢・希望・勇気・感動を与えた功績に感謝しまんが甲子園開催20周年アンパンマンミュージアム開館15周年にあたり高知県名誉県民として永くたたえます

平成23年11月3日

高知県知事 尾崎 正直

やなせたかし氏からのメッセージ

皆様こんにちは、このたびは高知県名誉県民証を受賞することになり身に余る
光栄と感激しております。

聞くところでは名誉県民は歌手のペギー葉山氏、作家の司馬遼太郎氏で高知県
生まれとしては僕が初めてのようです。

激動するマスコミの世界の中で漫画家としてなんとか仕事を続けておりました
が、幸運にも人生の晩年にアンパンマンというキャラクターに巡り会うことが
できました。

故郷の香美市にはアンパンマンミュージアムを建て J R 四国全線にアンパンマ
ン列車が走っています。

アンパンマン以外のキャラクターも高知県内だけで 5 0 を超えてしまいました。
これは少し多すぎるといくらか恥ずかしく思っています。なぜアンパンマンに
人気があるのか作者の僕には良くわかりません。しかしこれは山の幸海の幸に
恵まれた土佐の国の風土のせいではないかと考えています。土佐はアンパンマ
ンの故郷です。命のある限りは仕事を続けて名誉県民に恥じない作品を残して
いきたいと考えています。

ありがとうございました。

平成 23 年 11 月 3 日

やなせたかし